

■ 県内産業の活力強化 ～和歌山産業の競争力強化～

未来を拓く『希望』の政策

中小企業の成長戦略3本柱(技術開発・販売・異業種交流)を中心とした競争力強化

頑張る地場産業を一貫支援

NEW!! ☆わかやま地場産業ブランド力強化支援☆ (22,240千円)
企画・提案型のビジネスモデルをめざす産地企業の取組を、企画段階から販売促進まで3年間一貫して支援

先端的な技術開発

☆技術研究開発支援の強化☆ (204,000千円)
・先駆的産業分野で全国あるいは海外に打って出る技術の開発・実用化への支援に係る採択枠を拡大
H22年度 1億円→H23年度 2億円

NEW!!
・中小企業の先端分野での研究を支援するため、わかやま産業振興財団の技術情報に係る基礎的調査支援機能を強化

国内外への販売促進

NEW!! ☆プレミア和歌山販売促進展開☆ (23,870千円)
首都圏でのプレミア和歌山のブランド力を高めるため、集客力のある店舗での推奨品のPR、販売等を実施

NEW!! ☆和歌山中小企業販売力強化支援☆ (10,904千円)
首都圏等への積極的な販路開拓をめざす県内企業に活動拠点を提供

異業種交流

◇わかやま産業交流サロン◇ (3,836千円)
企業の新事業展開に向け、県内企業の経営者・技術者、大学等の研究者などの異業種交流を促進

◇県内建設業界の競争力強化◇ (14,124千円)
県外進出をめざす県内優良企業をサポートするため、新技術開発に対する支援を拡充

◇わかやま産品販促支援◇ (43,700千円)
海外・国内の著名な展示会への出展等の販売促進活動を支援

企業立地の促進

NEW!! ◇北勢田第2工業団地整備支援◇ (160,000千円)
企業誘致の推進に向け、北勢田第2工業団地造成事業を支援

雇用 就労 対策

◇緊急的な雇用対策◇ (6,170,016千円)
基金を活用し、雇用・就業機会の創出及び人材育成の事業を実施

◇若年者の就労・定着支援◇ (37,446千円)
総合的な若年者就職支援対策や職場定着支援対策の推進

資金面での支援

◇前向き資金の一層の拡充◇
成長サポート資金について環境推進枠の新設や雇用拡大枠の要件緩和を行うなど、前向き資金を一層拡充

(新)わかやま地場産業ブランド力強化支援

事業の概要

○賃加工・下請型のビジネスモデルから脱却し、企画・提案型のビジネスモデルをめざそうとする産地企業及び産地企業グループの取組を支援し、わかやま地場産業の構造改革を誘導

- 新商品・新サービスの事業展開をめざした「事業計画策定」、「試作品開発」から「販売促進」までの取組を一貫支援
- 3年間の初動活動を支援
- 外部人材(プロデューサー、デザイナー等)を活用した取組体制を構築

事業計画策定支援 (1年目)

- 現状分析
- 新ブランド(新商品・新サービス)のコンセプトづくり
- 事業化可能性調査

新ブランド確立支援 (2~3年目)

- 新商品・新サービス開発
- 試作品製作
- 市場評価・調査
- 販路開拓
(展示会出展等)

■ ■ 産地の構造改革
企画・提案型産地企業を創出

★外部専門家:プロデューサー、アドバイザー、デザイナー他

平成23年度当初予算:22,240千円
(うち新政策:22,240千円)

補助限度額・補助率

	補助限度額 (3年間)	補助率
企業単体	1,000万円	2/3
企業グループ	2,000万円	

3年間で5企業、3企業グループに対する支援を想定

「わかやま地場産業」

建具、襖材、家具、ニット、縫製、特殊織物、作業手袋、家庭用品、綿織物、染色整理、機械金属、染料・中間体、染色、漆器、へら竿、味噌、醤油、梅干し、清酒、皮革、ボタン、木材・製材、洋家具及び銑鉄鋳物の24業種

技術研究開発支援の強化

平成23年度当初予算：204,000千円
(うち新政策：4,000千円)

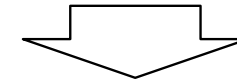
事業の概要

①先駆的産業技術研究開発支援 (200,000千円)
 県内企業等が自ら有するシーズを元に、先端
 的産業分野で国内外に打って出る意欲的な研究
 開発を支援
 (採択枠の拡大)
 平成22年度 1億円 → 平成23年度 2億円

(参考)補助率等

補助限度額	20,000千円
補助率	2/3以内
補助対象期間	最長3年

②(新)新技術育成のための情報活用支援
 (4,000千円)
 (中小企業の研究開発における課題)
 技術情報や研究戦略策定の人材・ノウハウ不足

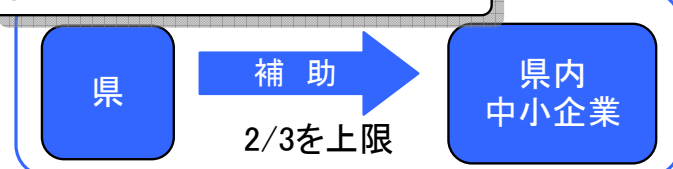


知財・技術情報に係るわかやま産業振興財団の
 支援機能を充実

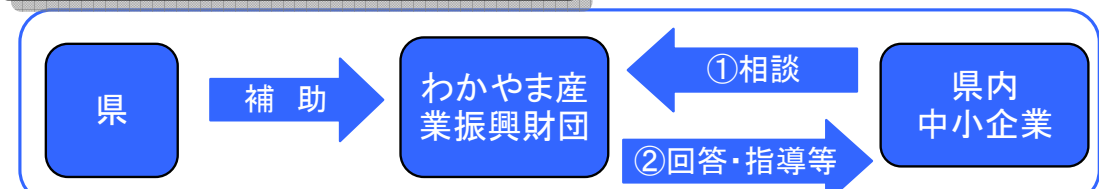
- ・特許、企業、学術、化学物質に係る商用データベースを導入
- ・企業からの相談に対して回答・指導等

事業スキーム

①先駆的産業技術研究開発支援



②新技術育成のための情報活用支援



(新) プレミア和歌山販売促進展開

平成23年度当初予算: 23,870千円
(うち新政策: 23,870千円)

事業の概要

プレミアム和歌山カフェ

○首都圏の集客力のある店舗を一定期間貸し切り、「プレミアム和歌山推奨品」の飲食・販売等によるクチコミやマスメディアを通じた情報発信により知名度を向上させ販売を促進

プレミアム和歌山カフェのイメージ



実感

見る

食べる

飲む

プレミアム和歌山プロデュース

- 認定事業者から公募のうえ、10社を選定し、バイヤー経験者等による百貨店出店等の販売促進活動を支援
- 審査委員特別賞受賞品に対して、商品のコンセプトづくりから販路確保まで個別プロデュースによる支援(12社を予定)

プレミアム和歌山について

<趣旨>

和歌山県では、安全・安心を基本に、幅広い分野で優れた県産品を“和歌山らしさ”、“和歌山ならではの”の視点で推奨する「和歌山県優良県産品(プレミアム和歌山)推奨制度」を制定

<認定商品>

認定商品は、平成23年1月末日現在で404品目

分野	品目数
製造物	341
生鮮物	54
観光資産	9

<審査委員特別賞の創設>

平成22年度より審査委員特別賞が創設され、3品が受賞



和歌山県優良県産品推奨制度

プレミアム和歌山

(新)和歌山中小企業販売力強化支援

事業の概要

- 首都圏での新たな販路開拓や事業拡大など営業活動を強化する県内中小企業を支援するためのレンタルブースを提供
- 支援にあたっては、首都圏における事業計画の内容等について、商社OBやABIC等の専門家の審査を経て利用企業を選定
(最大6企業)
- 利用企業については、アドバイザーによる販路開拓支援を実施

見取図(イメージ)



平成23年度当初予算:10,904千円
(うち新政策:10,904千円)

オフィスの概要

立地

ビジネスに利便性の高い交通の要衝地
(千代田区~中央区~港区等)を想定

機能

レンタルブース 6室
会議・商談室 2室
展示・交流スペース
県内企業情報スペース

利用の条件

入居期間 原則1年以内

利用条件 職員を常駐
新規顧客の開拓

事業スキーム

